



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月11日

東

上場会社名 株式会社 東天紅

上場取引所

コード番号 8181

URL <https://www.totenko.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 小泉 和久

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長

（氏名） 佐藤 昇

TEL 03-3828-6272

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第1四半期の業績（2025年3月1日～2025年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年2月期第1四半期	1,213	6.1	165	19.0	152	15.6	149	24.5
2025年2月期第1四半期	1,143	△6.0	139	6.4	132	10.6	120	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	58.33	—
2025年2月期第1四半期	46.85	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年2月期第1四半期	10,820	6,793	62.8
2025年2月期	10,902	6,692	61.4

（参考）自己資本 2026年2月期第1四半期 6,793百万円 2025年2月期 6,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2026年2月期	—				
2026年2月期（予想）		0.00	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	2,000	△4.6	140	△9.8	120	△16.7	105	△17.6	40.88
通期	4,800	1.9	510	4.1	470	1.8	440	2.3	171.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期1Q	2,572,871株	2025年2月期	2,572,871株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年2月期1Q	4,611株	2025年2月期	4,611株
------------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年2月期1Q	2,568,260株	2025年2月期1Q	2,568,268株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復いたしました。米国の通商政策等による不透明感がみられました。

また、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

このような状況ではありますが当社は新規のお客様の獲得を目指し、宴会、婚礼、 Grill、外販の4部門の営業活動に取り組むとともに、システム化の推進及び業務の見直しをすることで高効率な店舗運営を目指してまいりました。

営業面の当社の主力部門である宴会におきましては、セールス活動の強化に加えて、集客に重要となる新規顧客獲得に向けたWEBでの訴求を実施し、売上を確保いたしました。

また、今後につきましても底堅い需要が見込まれております。

婚礼部門では前年を上回る組数、売上を確保することが出来ましたが、今後更に厳しくなる競争に打ち勝つために、新たな施策を実施してまいります。

Grill部門につきましては、WEB中心にプランを訴求し売上を確保いたしました。

このような取り組みの結果、当四半期は宴会、婚礼が当社の旗艦店である上野店を中心として好調を保ち、売上高は前年を上回ることとなりました。

今後も企業価値向上と競争力強化のため、WEBでの訴求とセールス活動を継続するとともに設備、人材への投資も実施してまいります。

また、原材料高騰に対応するために、価格改定を実施し粗利益の確保に努めました。

管理面におきましては、システム化の推進及び効率化として社内決裁システムの電子化に着手、更なる業務の見直しも実施し、高効率な店舗運営に努めました。

結果として、当第1四半期の売上高は、前年同四半期比6.1%増の12億1,359万円、営業利益は前年同四半期比19.0%増の1億6,564万円、経常利益は前年同四半期比15.6%増の1億5,291万円、四半期純利益は24.5%増の1億4,981万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①飲食業

飲食業におきましては、上記の理由により、売上高は前年同四半期比6.4%増の11億6,565万円、営業利益は前年同四半期比23.2%増の1億4,634万円となりました。

②賃貸業

賃貸業におきましては、安定的に賃貸収入を確保しております。売上高は前年同四半期比0.0%増の4,794万円、営業利益は前年同四半期比5.7%減の1,930万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ8,209万円減少いたしました。

これは主に、借入金の返済及び未払金の支払いにより、現金及び預金が1億7,539万円減少したことなどにより流動資産が7,735万円の減少、固定資産が減価償却費の計上及び投資有価証券の評価などにより474万円減少したことなどによります。

負債は、前事業年度末に比べ1億8,309万円減少いたしました。

これは主に、借入金の返済1億2,000万円及び未払金が8,634万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ1億99万円増加いたしました。

これは主に、四半期純利益1億4,981万円の計上、期末配当金の支払いなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の業績予想につきましては、当初予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,658,949	1,483,555
売掛金	280,054	366,480
商品及び製品	9,264	9,649
原材料及び貯蔵品	53,058	52,905
前払費用	35,460	28,287
その他	2,728	21,282
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	2,039,215	1,961,859
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,289,425	3,264,921
土地	4,553,539	4,553,539
その他（純額）	104,526	141,059
有形固定資産合計	7,947,491	7,959,520
無形固定資産	13,260	12,504
投資その他の資産		
投資有価証券	254,317	243,653
差入保証金	366,026	362,335
その他	282,601	280,939
投資その他の資産合計	902,945	886,928
固定資産合計	8,863,696	8,858,953
資産合計	10,902,912	10,820,813
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,004	116,496
短期借入金	1,343,800	1,258,400
未払法人税等	12,000	3,100
賞与引当金	28,800	49,000
その他	446,253	360,144
流動負債合計	1,923,858	1,787,141
固定負債		
長期借入金	1,671,200	1,636,600
長期末払金	67,544	67,544
繰延税金負債	60,148	58,096
再評価に係る繰延税金負債	62,805	64,492
退職給付引当金	401,520	390,109
その他	23,305	23,305
固定負債合計	2,286,524	2,240,148
負債合計	4,210,382	4,027,289

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2025年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	7,691,465	7,691,465
利益剰余金	430,072	541,365
自己株式	△10,203	△10,203
株主資本合計	8,161,334	8,272,627
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	119,399	110,787
土地再評価差額金	△1,588,204	△1,589,891
評価・換算差額等合計	△1,468,805	△1,479,103
純資産合計	6,692,529	6,793,523
負債純資産合計	10,902,912	10,820,813

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
売上高	1,143,662	1,213,597
売上原価	446,773	469,864
売上総利益	696,889	743,732
販売費及び一般管理費	557,673	578,088
営業利益	139,215	165,643
営業外収益		
受取利息	0	27
その他	455	1,553
営業外収益合計	455	1,580
営業外費用		
支払利息	7,103	13,914
その他	236	395
営業外費用合計	7,340	14,309
経常利益	132,330	152,914
特別損失		
固定資産除却損	9,718	126
特別損失合計	9,718	126
税引前四半期純利益	122,611	152,787
法人税、住民税及び事業税	2,285	2,974
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	2,285	2,974
四半期純利益	120,326	149,813

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	飲食業	賃貸業	計
売上高			
宴会	650,295	—	650,295
婚礼	180,761	—	180,761
Grill	240,463	—	240,463
売店他	21,650	—	21,650
顧客との契約から生じる収益	1,093,170	—	1,093,170
その他の収益(注1)	2,568	47,923	50,491
外部顧客への売上高	1,095,738	47,923	1,143,662
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,095,738	47,923	1,143,662
セグメント利益(注2)	118,735	20,480	139,215

(注) 1. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく不動産賃貸収入であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	飲食業	賃貸業	計
売上高			
宴会	631,897	—	631,897
婚礼	265,502	—	265,502
Grill	243,909	—	243,909
売店他	21,774	—	21,774
顧客との契約から生じる収益	1,163,083	—	1,163,083
その他の収益(注1)	2,568	47,945	50,513
外部顧客への売上高	1,165,651	47,945	1,213,597
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,165,651	47,945	1,213,597
セグメント利益(注2)	146,340	19,302	165,643

(注) 1. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく不動産賃貸収入であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	66,150千円	73,301千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。